

全網光化で松本にFTTHイノベーションの波を起こすテレビ松本ケーブルビジョン(TVM)の社員の皆さん(前列中央が佐藤浩市・TVM社長)



松本FTTHイノベーション

テレビ松本ケーブルビジョン
×
古河電気工業

テレビ松本ケーブルビジョン(TVM)は1974年に会社設立以来、佐藤浩市社長を先頭に、サービスエリア内では常時最先端のサービスを提供してきた。今度はいよいよ次世代の「やりたいことをやるためにとにかく光だ!」ということで、2017年7月から全網光化(FTTH)工事を開始した。TVMのこれからやろうとしていることをまず明らかにする。担当責任者たちの声を聞いた。そして、このFTTHを技術面でサポートしている古河電気工業(以下「古河電工」)の現場の声も聞いた。TVMと古河電工は40年来の信頼の絆で結ばれている。松本FTTHイノベーションの現場の雰囲気をお伝えしよう。

(構成+文:天野昭/写真:川津貴信/資料提供:TVM+古河電工)



TVM施設構成図

松本本社エリア(第一工区)からFTTH化工事は開始された。総端子数は約10万で、12サブセンター(SC)と接続されることになる。